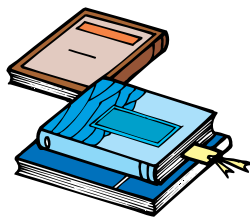


ほんの森

図書館 ☎ 84-3311



図書館休館日
毎週月曜日

夏休み映画会

『チキン・リトル』

- 日 時 8月20日(日)
午前10時・午後2時
- 場 所 2階ハイビジョンホール
- 定 員 各回120名
- 入 場



整理券(無料)を8月5日(土)から配布します。
ご希望の方は図書館カウンターまでお越しください。

金曜映画会

『新 影の軍団』(千葉真一主演)

- 日 時 8月25日(金) 午後2時から
- 場 所 2階ハイビジョンホール
- 定 員 先着100名
※整理券は不要です

ご利用ください
8月は午後7時まで開館します
(土・日・月曜日を除く)

文 芸

◆ 俳 句

- 忘れ物したかに蛇の衣の位置 浅野 茂子
あめんぼう滑走の足波立てず 池田 逸子
店先に駄々を捏ねる子夏帽子 伊藤 敬子
行水や金魚の如雨露に燥ぐ子 今関満喜子
本に飽みそら豆肴に小休止 大谷 武彦
釣忍彼方に町の灯が揺れる 川島 孝夫
金魚売りゆつくりはこぶ紺の脚 桑名 大行
豆飯を食べて遙かな母の味 向後 寛
蚕豆の実のふくよかさ類ぱりぬ 越川せつ子
仲間去り杭影細き川鶴かな 佐瀬 輝夫
当てもなく整えおるや夏座敷 穴倉 道子
蚕豆や老いにも欲しい柔らかさ 鈴木とし子
金魚玉衛のネオンを映し出す 玉虫 栗扇
そら豆や夕餉の皿に湯気の立つ 土屋美枝子

朝の日にそら豆青き散歩道 土屋 義昭

ひとときの幸せあり夏の川 福田 幸子

面倒を見る約束の金魚買う 藤代 ゆう

ことごとく細胞ちぢむ大暑かな 布施 和代

キュービーの眸パッチリ花石榴 村上 淳

雲の峰九十九里浜ひとまたぎ 安井やすお

冷奴透ける切子の青き鉢 山口 一秋

あじさいが今年はまだらよ多古の川 若梅あやめ

対岸は北の大地や麦の秋 渡部 和秋

◆ 短 歌

- 黄に熟れて刈入れ間近き小麦畑 風になし揺れの移ろふ 佐瀬 初音
さみだれに重き空気の満つる庭 紫陽花の藍際立ちてきぬ 八角 三枝
わが庭に咲くを待ちあし薔薇の花 今朝くれなるの一輪ひらく 永藤 滋
梅雨どきは空と海とに境なく 白き波追い境を探る 長谷川正子

曾孫に大おばあちゃんと呼ばれていつしか吾は卒寿となりぬ 吉岡 信子

値引き札貼られしまの肉パック 冷蔵庫内にふた日を過ぎぬ 押尾 輝子

白内障の手術に視力もどりきて歴史散歩に今日は参加す 池田 春江

外はまだ明るき夕餉姑と吾の女同志の会話は弾む 西山満里子

椎若葉繁る上野の公園にプラド美術館展友と見にきつ 田崎 尚美

降りだした夜半の雨は隣り家のトタンの屋根に音をたて初む 芹川 初子

朝日浴びもんしろちやうが次々と吾庭にむれて飛び交ひるたり 平山 芳子

婚の日に利玄の奥方乗りしとふゆかしき輿の今に飾らる 斉藤つね子

みはりかすなだれに盛る紫陽花の隠し水色降る麻綿原 越川 福子

栗山川の夕焼け空をながめては思い浮かぶはマニラの落日 鈴木 益郎

洗濯物取り込み入れて正座するたたむ心も折り目さちんと 高梨 キヨ